

令和8年7月14日

領事メール

イエメン・ホーシー派を巡る緊張の高まりに伴う注意喚起

1 7月13日午後2時頃、イエメン正統政府国防省は、イランの航空機がイエメン領土に着陸することを阻止するため、イエメンのスマア国際空港滑走路を攻撃したと発表しました。

2 同日午後8時頃、アラブ有志連合軍報道官は、ホーシー派がサウジアラビア南部に向け発射した弾道ミサイルの脅威に対処した旨発表しました。

3 これに対して、ホーシー派は報道官声明を発出し、サウジアラビア南部アブハー国際空港に対する弾道ミサイル及び無人機での攻撃実施を認め、全ての航空会社に対し、サウジアラビア空域を通過しないよう警告を発出しました。

4 こうした状況を受けて、イエメン国境付近のアブハー、ナジュラン、ジャザーン等に向かうフライトに一部欠航が生じています。今後もホーシー派を巡る緊張の高まりに伴い、急なフライト変更が発生する可能性がありますので、利用航空会社や各空港のホームページ等から最新情報をご確認下さい。

5 在留邦人の皆様におかれましては、引き続き、

ー 米国関連施設、軍事関連施設、石油関連施設等、攻撃の対象となる可能性のある施設には近づかず、写真撮影を厳に慎む

ー ミサイル・ドローン、着弾状況等の写真撮影、SNS への投稿・共有を行わない

ー 信頼できる公式の情報源からの最新情報を確認する

などして、ご自身の安全確保に努めてください。

今後サウジアラビアに対する攻撃により、万が一、被害に遭われた場合や邦人の被害情報に接した場合には、大使館まですぐにお知らせください。

(問い合わせ先)

在サウジアラビア日本国大使館領事班

TEL : 011-488-1100

FAX : 011-488-0189

E-mail : consular-sec@rd.mofa.go.jp

ホームページ： https://www.ksa.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

※「たびレジ」登録をされた方でメールの配信を停止したい方は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete>